

編集後記

今月号の「四季の庭・四季の道」を読んでみると、わが家の庭先で初めてホテイアオイの花が咲いたときのこと、が思い出されます。

日当たりの良い、戸外の衣裳ケースでメダカを飼い始めた五月末に、ホテルアオイも一緒に入れると、次々に子株ができ、それを見つけてはボキボキと株分けするのが子どもたちの楽しみになりました。さらに、その根にメダカの卵を見つけてからは、その株を持ち上げては卵をみつけ別の容器に移すのが私の日課になり、その夏には、メダカもホテイアオイもおもしろいようにふえました。けれども、霜が降りるころに

は次々に枯れてしまいました。

次の春に、今度はメダカの卵を孵す目的でホテイアオイを買いました。日照り続きのその夏のある日、

大きな株の真ん中に現れた高い茎を不思議がっているうちに、その先に淡い藤紫色のいくつかが花が咲きました。その日の夕方には水中に沈んだようにあちこちで咲き始めた花の姿はさりげなく美しく、道行く人から声をかけられたり、写真を撮らせてほしいという人も現れました。

土に植えてあるのでもなく、肥料と思われるのはメダカのふんと食べ残したえさぐらいしかん当たりがないのですから、日当たりがよい」ということが生き物にとってこんなにも好条件になるということに気づかされ、驚いたものでした。(A)

幼児の教育

第九十六巻 第六号

(一九九七年六月号)

定価四六〇円(本体四三八円)

発行 平成九年六月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二一―一

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五―二―一

発売所 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一―四―九

☎〇三―五三九五―一六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―一六六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二―一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレーベル館にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。